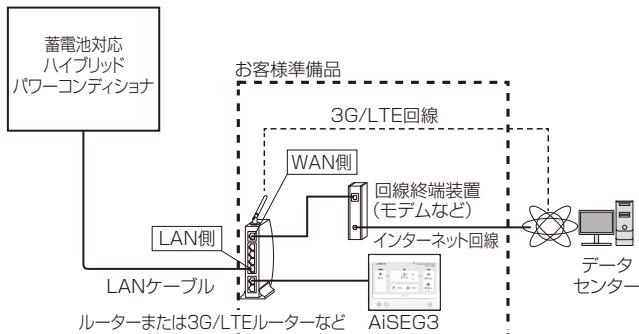


長州産業製ハイブリット蓄電システム

ハイブリッド蓄電システム スマートPVプラス

システム構成図



ご利用までの流れ

- ご利用前の確認 ご利用に必要な機器や環境を確認します。
- 通信回線との接続 LAN ケーブルで通信回線と接続します。
- LAN設定 インターネット通信に必要な設定をします。
- 通信テスト 正しく通信できるかテストします。
- ご利用開始

- 「通信回線との接続」については、設置工事の際に施工業者様がハイブリッドパソコンとルーターを有線LANで接続してください。
- 「LAN設定」と「通信テスト」については設置工事の際に施工業者様が設定を実施してください。基本的にはLAN設定DHCP(IPアドレス自動割付)が工場出荷時の初期値のため、固定IPアドレスの設定を行う必要はありません。

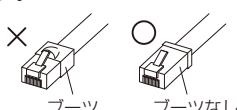
施工時の注意点

- 設置工事で施工業者様で行う接続機器設定において、「HEMS」が「あり」を選択していることを確認してください。HEMS設定は施工業者様のみ行うことができます。詳細はハイブリッドパワーコンディショナの取扱工事説明書を確認してください。



ご利用前の確認

- インターネット(ブロードバンド)回線
光回線、ADSL、ケーブルTVネットワーク、3G/LTEなど、常時接続のブロードバンド回線が必要です。
- プロードバンドルーター
接続機器として有線LAN接続が可能なブロードバンドルーターまたは3G/LTEルーターが必要です。
アクセスポイント、子機を用いてのルーターとの無線通信は推奨しません。親機への有線接続を行ってください。
- LANケーブル
市販品のLANケーブルをお買い求めいただく場合には、カテゴリ5以上のストレートケーブルをご用意ください。
※LANケーブルは、ブーツのないものを使用します。
ブーツ付きの場合、ブーツの部分が取付け金具と接触し、取り付けができません。



スマートフォンをシステムコントローラにする

お客様のスマートフォンをシステムコントローラにします。

- ①スマートフォンを用意する。
- ②ハイブリッドパソコンからのLANケーブルがルーターに接続されていることを確認してください。ルーターの電源が「OFF」であれば、「ON」にする。
- ③"App Store"または、"Google PLAY ストア"からスマホ専用アプリ「システムモニタ」をダウンロードし、インストールする。



- ④スマートフォンを宅内のWi-Fiに接続する。

- スマートフォンおよびルーターのマニュアルを確認してください。
- ⑤「システムモニタ」アプリを起動する。

- スマートフォンは自動的にハイブリッドパソコンと接続し、スマートフォンでのハイブリッドパソコンの操作が可能になります。

- 注) ●スマートフォンの設定でVPN設定を行っていると接続できませんので、設定を解除してください。
●Android™以降、iOS 10以降に対応しています。
他のOS (Windowsなど)やPCには対応していません。

LAN設定と通信テスト

- DHCP(IPアドレス自動割付)が工場出荷時の初期値です。
LAN構成を変更される場合に、この手順を実施してください。

- 1 システムモニタで「メニュー」→「無線LAN設定アシスト」の順にタップし、SSID、パスコードが表示されたら、SSID、パスコードをお手元に控えてください。



- 2 システムモニタをインストール済のスマートフォンを持って、ハイブリッドパソコンの前方へ移動する

- 3 スマートフォンのWi-Fi設定で利用可能なネットワークを表示させ、手順1で控えていたSSIDと同じネットワークを選択し、タップする

- 4 パスワードの入力が要求されたら、パスコードを入力し、「接続」をタップする

- 注) ●通信制御基板に接続すると、スマートフォンはインターネット通信ができなくなるため、スマートフォンの機種によっては、事前にモバイルデータ通信を「OFF」にしないと接続できないものがあります。また、「(通信制御基板のSSID)との接続を維持しますか?」のダイアログに「OK」を押す必要があるスマートフォンもあります。
●パスコードには「(1 アイ)」「(0 オー)」は使用していません。

- 5 システムモニタのメニューから「設定」→「ネットワーク設定」を選択します

- 6 「LAN設定」を利用してのルーターの設定に合わせて、DHCP (IPアドレス自動割付)もしくは固定IPアドレスを選択し、必要な項目を入力して設定する

- 注) LAN設定を行うにはハイブリッドパソコンの無線LANと直接接続する必要があります。



- 7 「通信テスト」をタップするとソフトウェア更新サーバとの通信確認を行う

- 画面の指示に従って通信テストを実施してください。通信テストの結果、「通信OK」が表示されたら完了です。「通信NG」が表示された場合はLANケーブルの接続やLAN設定を確認してください。



- 8 AiSEG3で有線/無線LAN機器登録を行う

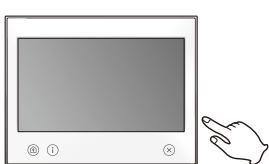
長州産業製ハイブリット蓄電システム

[蓄電池を追加する場合]

- ハイブリッドパワーコンディショナのみ設置している状態から蓄電池を1台もしくは2台追加する場合、AiSEG3での「蓄電池」登録作業が必要です。
- 下記の画面は一例です。接続機器や接続状況によって表示される画面が異なる場合があります。

1 ハイブリッドパワコン、AiSEG3が同一路由器に接続されていることを確認する

2 AiSEG3の画面を表示する。

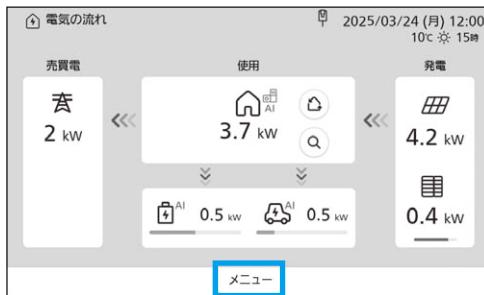


MKN7140/MKN7141の場合
モニター画面をタッチする



MKN706の場合
スマートフォンなどに
モニターを表示させる

3 「メニュー」をタッチする



メニュー

4 「設定」をタッチする



設定

5 「機器登録・設定」をタッチする



メニュー

6 「LAN機器登録」をタッチする



- AiSEG3が「ピッ」と鳴り、機器の検出が行われます。



- 中止をタッチすると検出が中止され、「登録する有線/無線LAN機器はありません。」が表示されます。了解をタッチすると設定画面に戻ります。
- 有線/無線LAN機器が1台も検出されなかった場合は、「登録する有線/無線LAN機器はありません。」が表示されます。パワコンとAiSEG3が同一路由器に接続されているか確認してください。

7 「ダイヤゼブラ電機株式会社 蓄電池A」にチェックを入れて「決定」をタッチする



- 「機器登録中です しばらくお待ちください。」が表示され、選んだ機器の登録が始まります。
- 登録に成功するとAiSEG3が「ピー」と鳴ります。
- 状態欄が「OFF」でも登録は可能です。
(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)

8 「ダイヤゼブラ電機株式会社 蓄電池A」が登録されたことを確認して「登録完了」をタッチする



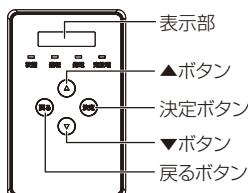
- AiSEG3が「ピッ」と鳴り、設定画面に戻ります。

長州産業製ハイブリット蓄電システム

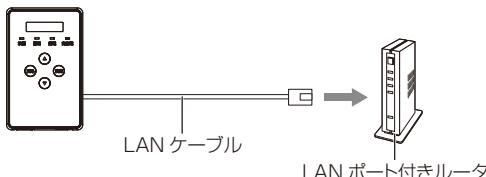
ハイブリッド蓄電システム/単機能蓄電システム スマートPVマルチ

ネットワークの接続方法

- ネットワークに接続して利用される場合、ご使用前に必ずサーバとの通信確認を行ってください。サーバとの通信確認はゲートウェイを操作して行ってください。
- 本システムはゲートウェイをネットワークに接続しなくても利用可能です。



1 ゲートウェイに接続されているLANケーブルをLANポート付きルータに接続する



- お客様への引き渡し時にLANケーブルがLANポート付きルータに接続されている場合は、LANケーブルがルータに正しく接続されているか確認してください。
- LANポート付きルータの取扱説明書も併せてお読みください。
- ゲートウェイはDHCPに対応しており、DHCP対応ルータと接続すると自動でIPアドレスを割り振られます。

LAN設定の変更のしかた(IPアドレスを手動で設定する場合)

通常、LAN設定を変更する必要はありません。DHCP非対応のLANポート付きルータをお使いの場合など、IPアドレスを手動で設定する場合に下記手順を行ってください。

- あらかじめ、接続するネットワークの情報を確認しておいてください。

1 ユーザ設定メニュー(トップメニュー)の「LAN」を選択し、決定ボタンを押す

2 △/▽ボタンで「IPアドレスシトク」を選択し、決定ボタンを押す

- LAN設定変更画面に移動します。

3 △/▽ボタンで「シドウ」を選択し、決定ボタンを押す

4 下記表の設定項目を変更する

- 右端の数値にカーソルがある状態で決定ボタンを押すと、次の設定項目に進みます。
- 左端の数値にカーソルがある状態で戻るボタンを押すと、前の設定項目に戻ります。

設定項目	数値の変更のしかた
IPアドレス	△/▽ボタンで数値を変更し、決定ボタンを押す。 ● 上記操作を繰り返して、すべての数値を設定してください。
サブネットマスク	● 戻るボタンを押すと前の数値にカーソルが戻ります。
デフォルト ゲートウェイ	● △/▽ボタンを長押しすると、数値が高速で切り替わります。
DNSサーバ	

DNSサーバの数値を変更し決定ボタンを押すと、「IPアドレスシトク」画面が表示されます。

IPアドレスの取得方法を手動から自動に戻す場合

- ① ユーザ設定メニュー(トップメニュー)の「LAN」を選択し、決定ボタンを押す。
- ② △/▽ボタンで「IPアドレスシトク」を選択し、決定ボタンを押す。
● LAN設定変更画面に移動します。
- ③ △/▽ボタンで「ジドウ」を選択し、決定ボタンを押す。
● 「IPアドレスシトク」画面が表示されます。

HEMS接続設定方法

1 ユーザ設定メニュー(トップメニュー)の「ツウシンサービス」を選択し、決定ボタンを押す

ツウシンサービス →

2 △/▽ボタンで「HEMS」を選択し、決定ボタンを押す

HEMS
ナシ →

3 △/▽ボタンで「アリ」(有効)を選択し、決定ボタンを押す

HEMS
>アリ

4 AISEG3で有線/無線LAN機器登録をする

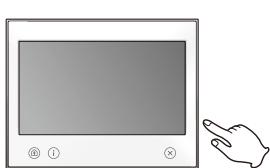
長州産業製ハイブリット蓄電システム

[PVユニットを追加する場合]

- 蓄電池のみ設置している状態からPVユニットを追加する場合、AiSEG3での登録作業が必要です。
- 下記画面は一例です。接続機器や接続状況によって表示される画面が異なる場合があります。

1 PVユニットが接続されたゲートウェイ、AiSEG3が同ルーターに接続されていることを確認する

2 AiSEG3の画面を表示する。



MKN7140/MKN7141の場合
モニター画面をタッチする

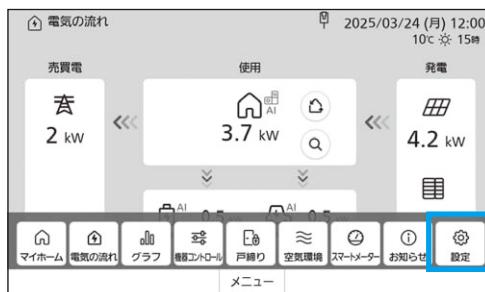


MKN706の場合
スマートフォンなどに
モニターを表示させる

3 「メニュー」をタッチする



4 「設定」をタッチする



5 「機器登録・設定」をタッチする



6 「LAN機器登録」をタッチする



- AiSEG3が「ピッ」と鳴り、機器の検出が行われます。



- 「中止」をタッチすると検出が中止され、「登録するネットワーク機器はありません。」が表示されます。
了解をタッチすると設定画面に戻ります。
- ネットワーク機器が1台も検出されなかった場合は、「登録するネットワーク機器はありません。」が表示されます。
PVユニットが接続されたゲートウェイとAiSEG3が同一ルーターに接続されているか確認してください。

7 「オムロンソーシアルソリューションズ太陽光発電A」にチェックを入れて「決定」をタッチする



- 「機器登録中です しばらくお待ちください。」が表示され、選んだ機器の登録が始まります。
- 登録に成功するとAiSEG3が「ピー」と鳴ります。
- 状態欄が「OFF」でも登録は可能です。
(状態欄は現在の機器の動作状態を表します。)

8 「オムロンソーシアルソリューションズ太陽光発電A」が登録されたことを確認して「登録完了」をタッチする



- AiSEG3が「ピッ」と鳴り、機器の検出が行われます。